

明治大学 × 羽茂大橋

南佐渡の果樹と観光の産業文化へのZ世代による地域連携

主な活動内容

- 活動期間：令和6年8月2日～8月8日
令和6年11月3日～11月7日
- 参加人数：8人（担当教員含む）

明治大学情報コミュニケーション学部川島ゼミナールでは、羽茂地区において、おけさ柿の摘果・収穫作業の体験や柿農家の方へ取材活動を行った。また、同地区において空き家となっている古民家を滞在先として利用し、家具の運び出しや清掃のお手伝い活動を行った。

【おけさ柿について】

8月には農業従事者の皆さんと意見交換会を行い、11月の報告会の際には、おけさ柿を使った新しいレシピを開発し、参加者の皆さんに試食をしていただいた。

【古民家再活用について】

空き家問題への取り組みの一歩として、大きな家具の搬出や清掃・片付け作業を手伝い、古民家維持の難しさや、再利用の可能性に気づくきっかけになった。

関係写真



羽茂農業振興公社様の農園にて、おけさ柿の収穫作業の様子（11月）



滞在先として利用するために清掃・整備した古民家の前での集合写真（8月）